

アサーティブコミュニケーション研修

平成 27 年 5 月 22 日 (金) 午前 10 時～午後 4 時 30 分

アサーティブコミュニケーションとは、「自己主張する」コミュニケーションです。

アサーティブな自己主張は、自分の意見を押し通すことではありません。

自分の気持ちや考えを誠実に、率直に、対等に伝えようとすると同時に、相手の言い分にも耳を傾けるという態度を持ち、自分も相手も大切にしようとするコミュニケーションです。

自分自身のコミュニケーションの傾向を理解しながら、アサーティブな対応法を学んで、明日からのより良い人間関係づくり (利用者、職場の上司・同僚・部下など) に役立ててみませんか。

【講師】 桑田 道子 (女性ライフサイクル研究所フェリアン)

会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5 階 大会議室
 対象者 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務する方
 定員 40 人 (申込多数の場合は抽選)
 受講料 3,000 円
 申込方法 FAX またはホームページからお申し込みください
 申込締切 4 月 22 日 (水) 締切
 受講決定 4 月下旬に事業所あて郵送でご連絡します。
 問合せ先 大阪市社会福祉研修・情報センター
 〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20
<http://www.wel-osaka.jp/>
 TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272

(交通のご案内) ●市バス「長橋 2 丁目」バス停すぐ
 ●JR 環状線・大和路線「今宮」駅 (西出口) から徒歩約 10 分
 ●地下鉄四つ橋線「花園町」駅③出口から徒歩約 1 5 分

受講者アンケートより

◆この研修を受けて、自分や相手の意思を一方向的に伝えるのではなく、お互いに尊重し合えるようなコミュニケーションが大切だとわかりました。

◆日頃、自身のコミュニケーションの取り方について振り返る機会となりました。アサーティブな表現とは、自分にとっても相手にとっても気持ちがいいものだと思います。

◆法人内の新人教育で実践、活用できる内容でした。



《アサーティブコミュニケーション 申込書》 FAX 06-4392-8272 (切り取らずにこのまま FAX でお送りください)

事業所名							
種別	番号	① 高齢者福祉関係	② 障がい者福祉関係	③ 保育・児童福祉関係	④ 生活保護施設	⑤ その他 ()	
事業所連絡先	〒 住所						
	電話	FAX					
参加希望者 ふりがなも必ずご記入ください。	ふりがな	福祉業務経験年数	年	年齢	歳		
		職種	番号	① 相談職・支援職 ② 介護支援専門員 ③ 介護職 ④ 保育士 ⑤ 保健師・看護師 ⑥ 事務職・管理職 ⑦ その他			
	ふりがな	福祉業務経験年数	年	年齢	歳		
		職種	番号	① 相談職・支援職 ② 介護支援専門員 ③ 介護職 ④ 保育士 ⑤ 保健師・看護師 ⑥ 事務職・管理職 ⑦ その他			
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料などが必要な方は、その旨ご記入ください。						